

保育サービス

「ナーサリールームまんまぴあ」「ナーサリールームまんまぴあ本園」が
福島県教育委員会 社会教育課より
「子どもがふみだす ふくしま復興体験応援事業」
実施団体として指定されました

平成30年度「まんまぴあ」では、子どもたちの健やかな成長のため、
様々な体験・経験ができるような保育園としていきます。

「子どもがふみだす ふくしま復興体験応援事業」とは？

福島の今を伝えたい！福島の復興に貢献したい！！という子どもたちの想いを実現するため、福島県では、「自ら考え」、「自ら判断し」、「自ら行動を起こす」社会体験活動をする子どもたちを応援する事業です。

この事業で、どんなことをするか？

「仮設住宅」「仮設養護老人ホーム」などに子どもたちが行き、また、住民・入所者に園においでいただき、交流を通して、様々な体験・経験をする



平成30年6月13日(水)に、富田町若宮前仮設住宅に行き、一緒に仮設住宅に飾るお花を受けたり、ゲームをしたり、お歌を歌ったりなどの、交流会をしてきました。